

87	建設局	自転車走行空間の整備
事業概要	<p>自転車は近距離移動に優れるとともに、環境への負荷の少ない都市内の有効な交通手段の一つである。</p> <p>このため、都では、多摩湖自転車道などの自転車道を整備するとともに、既設の広い歩道を活用した自転車走行空間の整備や道路の新設、拡幅にあわせて歩行者と自転車が安全で快適に通行できる空間の整備を進めている。</p>	
これまでの経過	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷等を利用した自転車道（サイクリングロード）の整備 多摩湖自転車道や江戸川自転車道など 45.7km（平成19年度末） ・既設の広い歩道及び自転車レーンにおける自転車走行空間の整備 外堀通りや昭和通り、旧玉川水道道路など 23.4km（平成19年度末） 	
現在の進行状況	<p>平成20年度事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既設の広い歩道における自転車走行空間の整備等 国際通りや東八道路など 1.2km 	
今後の見通し	<p>『「10年後の東京」への実行プログラム2009』に基づき、区部では隅田川周辺の観光スポットを結ぶ浅草通り、国際通りなどで、また、多摩地域では、調布保谷線やこれと交差する東八道路などで、歩行者と自転車が安全で快適に通行できる空間の整備を進めていく。</p>	
問い合わせ先	建設局 道路管理部 安全施設課	電話 03-5320-5277